

施策マネジメントシート(2018年度の振り返り、総括)

作成日 2019 年 6 月 24 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称	町民福祉課
				課長	松井田 順一
施策	6	医療の充実	関係課	子育て健康課 健康推進係	

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
			2 かかりつけ医制度の普及	町民	かかりつけ医を持つ。
			3 医療保険制度の健全な運営	町民	医療保険制度を利用できる。
			4		

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で適切な医療を受けられるよう医師・看護師の確保と医療へき地の医療体制を確保します。 ・誰もが安心して医療保険制度を利用できるよう、国民健康保険及び後期高齢者医療保険を健全に運営します。
---------	--

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
				A	医師数(2次保健医療圏内/町内)	人	実績値	138/13	→	149/11
			目標値		138/13	138/13	→	138/13	→	138/13
B	医療に不安を感じている町民の割合	%	実績値	58.0	56.7	58.5				
			目標値		58.0	56.0	54.0	52.0	50.0	48.0
C			実績値							
			目標値							
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 医師数が多ければ、町民が安心して医療を受けられると考え成果指標とした。健康福祉統計年報により把握 ※2年おきに集計されており、集計結果については翌々年度の4月に公表となる。 (例:2016年10月1日現在の数→2018年4月公表 2018年10月1日現在の数→2020年4月公表)</p> <p>B) 直接的な設問であり、数値が低ければ、安心して医療を受けられていると考え成果指標とした。町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※医療に不安を感じていますか。→「感じている」「どちらかと言えば感じている」と回答した人の割合</p>
-------------------	---

目標値設定の考え方	<p>A) 医師数については毎年発行される健康福祉統計年報からの把握で、数年に一度内容の更新が行われるためリアルタイムに把握するのは難しい状況であるが、利根沼田地域では病床数や診療科目の比較的多い総合系病院での常勤医が年々減少、医師の地域偏在傾向が進んでいると言われている。開業医の診療所閉鎖などもでてきており、みなかみ町でも同様なことがおきる可能性もある。医師の確保にむけては近隣市町村と連携、引き続き県や関係機関に対し医師確保の働きかけを行いながら、2次医療圏内の医師数及び町内の施設数は現状維持(138人/13人)とすることとした。</p> <p>B) 医療施設数が多ければ町民が安心して医療を受けられると考える。A)の課題と直結する。医師等の確保の状況により数値が上下してくるものと推察するが、へき地診療をはじめとする地域医療の充実への要望や実施医療機関への支援などを行いながら、住民の不安を2%ずつ解消していく目標とした。</p>
-----------	--

施策のための目的・役割分担	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医を持つ。 ・保険制度の運営に必要な保険料(税)を納付する。 ・多重・重複受診を極力避け、医療を適正に利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師等の確保、救急医療体制、へき地診療体制の維持といった地域医療体制の充実を図る。 ・国保をはじめとする医療保険制度の健全な運営に努める。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年度から国保広域化により、財政主体(=保険者)が市町村から群馬県に変更になった。(2018年度国保制度改革)保健事業については引き続き市町村が実施主体になっている。 ・2019年度から利根沼田医療圏で出産のできる医療機関が1件になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利根沼田圏域に専門医が少ないため増やして欲しいとの要望がある。 ・利根沼田医療圏に産科、小児科を増やして欲しいという要望がある。

施策	6	医療の充実	主管課	名称	町民福祉課
				課長	松井田 順一

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①医師数は、2次保険医療圏内では平成28年度138人から平成30年度149人と11人増加した。町内では13人から11人と2人減少した。これは利根中央病院の診療科目の拡充と町内の2病院(月夜野病院、上牧温泉病院)の診療科目見直しに影響したと考えられる。 ②医療に不安を感じている町民割合は、昨年より全体で1.8ポイント増加し、58.5%となった。幅広い年齢層で増加しており、特に、20～29歳において15.5ポイントと増加が顕著であり、出産できる医療機関の減少が不安の増加に影響していると考えられる。
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①人口10万人当たり医師数は、平成28年12月31日現在、県内市町村平均234.9人、利根沼田広域圏181.2人、みなかみ町58.0人(H26、65.9人)となっており、利根沼田広域圏とみなかみ町の数値はいずれも県平均を下回っている。県内町村平均82.1人、市平均261.6人となっており、市部への偏りがある。利根沼田圏では沼田市264.2人川場村220.2人、片品村46.8人、昭和村13.1人となっている。 ※医療に不安を感じている町民の数の比較は、他市町村のデータがないため比較できず。
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①医師数は、2次保険医療圏内では目標値138人に対して11人増加、町内では目標値13人に対して2人減少した。 ②医療に不安を感じている町民の割合は目標値56%に対して実績値58.5%で2.5ポイント増えたため、目標を下回った。20歳～50歳の町民において、不安を感じている数が増加したことが主な要因となっている。

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
				1 地域医療の充実	A 医療施設数(病院/一般診療所)	件	実績値 2/7 目標値	2/7 2/7	2/7 2/7	2/7 2/7
2 かかりつけ医制度の普及	A かかりつけ医を持っている町民の割合	%	実績値	72.8	75.1	75.5				
			目標値		73.0	73.4	73.8	74.2	74.6	75.0
3 医療保険制度の健全な運営	A 1人あたりの医療費	円/年	実績値	348,546	344,563	350,962				
			目標値		353,546	358,546	363,546	368,546	373,546	378,546
4	A		実績値							
			目標値							
B			実績値							
			目標値							

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
1 地域医療の充実	①医療へき地に該当する地区が存在するため、巡回医療を継続する必要がある。 ②町内も含め産科や小児科医が不足している。2次保険医療圏、町内も含めて専門医を確保していくことが課題である。	①国立沼田病院及び沼田脳神経外科循環器科病院が実施する巡回・へき地診療への協力を継続し、医療へき地の医療体制を確保する。 ②専門医の確保に向けて、引き続き利根沼田の市町村と連携を図り、群馬県へ要望する。
2 かかりつけ医制度の普及	①かかりつけ医を持っている割合の低い20代～30代に、日常的な診察や健康管理を行ってくれる身近な「かかりつけ医」を持つ必要がある。 ②国保加入者及び後期高齢者医療保険加入者に、かかりつけ医について、認識を深めてもらう必要がある。	①20代～30代を中心に、かかりつけ医の定義を正しく理解してもらえるように啓発を行う。 ②国保加入手続き時、国保及び後期高齢者医療保険証発給時等に、かかりつけ医について周知を図る。
3 医療保険制度の健全な運営	国保加入者の高齢化による受診頻度の増加や医療技術の進歩による医療費の増加が、制度の健全な運営を困難にする可能性がある。	①国保データヘルス計画および保険者努力支援制度の推進を図る。 ・国保データベースシステム(KDB)を活用して、糖尿病や高血圧などの生活習慣病の状態や健康課題を明らかにし、保健指導などに取り組み医療費を抑制する。 ・人間ドック・特定健診の受診奨励及び、ジェネリック医薬品の使用奨励等を行う。 ②後期高齢者に対する保健指導などに取り組み医療費を抑制する。
4		

06_医療の充実

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 19 日更新)

事務事業	000001	利根沼田広域医療運営費負担事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	16,329,000 円		
施策体系	施策	06	医療の充実	利根沼田広域市町村圏整備組合が実施する各種医療事業への負担金。		利根中央病からの補助金の要望に対して広域圏で検討し、H31年度から条件付きで受け入れることになった。		事業実績			
	基本事業	01	地域医療の充実					巡回診療受診者(延べ)・休日急患診療所患者数(累計)・在宅当番医患者数(圏域合計)			
根拠	無	組織	子育て健康 課	健康推進 係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 ～ 年間		会計	1 款	4 項	1 目	1	利根中央病より輪番制負担金に変わり特別交付税を活用した補助金の要望がある。	227・322・1155	10月以降確定	人
								負担金の支出を行う。			

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 18 日更新)

事務事業	000002	高速救急支弁金負担事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	4,899,960 円			
施策体系	施策	06	医療の充実	みなかみ町管内の高速道路内で災害等が発生した場合は、東日本高速道路(株)から利根沼田広域消防本部へ出動の依頼がある。費用は、町を軽油して広域消防へ支払われる。		なし		事業実績				
	基本事業	01	地域医療の充実					高速道路救急出動件数				
根拠	無	組織	総務 課	消防・防災 係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1 款	9 項	1 目	1	課題無し	なし	15	15	件

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000003	外国人未払医療費対策事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円			
施策体系	施策	06	医療の充実	外国人による未払医療費を抱える医療機関の負担を軽減し、人道的立場から外国人の緊急的な医療が適切に行われることを目的として、(財)群馬県観光国際協会が主体となり事業を実施している。これに対して各市町村が外国人の登録者数に応じた負担金を支払い支援している事業。		特になし		事業実績				
	基本事業	01	地域医療の充実					町内医療機関からの未収金相談件数				
根拠	無	組織	町民福祉 課	窓口・医療 係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1 款	3 項	1 目	1	特になし	近年増加する外国転入者に対し、外国語によるパンフレットの設置や、病院との連携により対応していく。	0	0	件

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000004	保健衛生総務費負担事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	265,430 円			
施策体系	施策	06	医療の充実	賛同、参画する各種団体に負担金を支払い、団体の活動を通じて地域医療の充実を図る。 H29年度より事務事業を1本化した。		-		事業実績				
	基本事業	01	地域医療の充実					支払い件数				
根拠	無	組織	子育て健康 課	健康推進 係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ～ 年間		会計	1 款	4 項	1 目	1	法令外負担金のため課題なし	-	3	3	件

06_医療の充実

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000001	一般管理事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	8,740,709 円			
施策体系	施策	06	医療の充実	国保事業を円滑に運営するための一般管理費用		特になし		事業実績				
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数				
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係			平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	1	項	1	目	1		
							特になし	特になし		5,619	5,324	人

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000002	診療報酬明細書(レセプト)点検事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,233,020 円			
施策体系	施策	06	医療の充実	医療費の適正化を図る手段として、保険医療機関への診療報酬の請求内容を審査し、不必要または不適正なものがあれば減額または返戻する。重複・頻回受診者の把握。第三者行為(交通事故等)による請求等、給付発生原因を把握し求償事務を適正なものにする。		審査関係図書を購入し、レベルアップに努めた。		事業実績				
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					レセプト点検枚数				
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係			平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	1	項	1	目	1		
							毎年、レセプト点検による財政効果率について県内で順位が発表され県平均を下回る県からの指導が入る。内容点検については、連合会に委託しているが、任せきりにするのではなく、市町村側でも内容点検に対するレベルを上げていく必要がある。	審査関係図書による学習時間を作り、引き続き市町村側のレベルアップに努め、財政効果率の上昇につなげる。		75,077	72,386	枚

平成 30 年 7 月 30 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000003	保険税賦課徴収事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	2,896,044 円			
施策体系	施策	06	医療の充実	国民皆保険の下、ケガや病気をしたときなどに医療を受けられる制度に係る保険税の賦課徴収。本算定による賦課業務。加入、脱退の異動処理。税還付処理。		県と市町村が一体となって国民健康保険制度を担う改正を機に、仮算定の廃止、納期数の変更、税率の見直しを実施した。その結果事務の効率化が図られた。		事業実績				
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					督促件数				
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
根拠	有	組織	税務	課	住民税	係			平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	1	項	2	目	1		
							保険税の算出は複雑なため理解が得にくい。また税負担が重く滞納も多額となり、税徴収も一苦勞である。今後税率改正などを検討し適正化を図る必要がある。	群馬県国民健康保険運営方針による。適正課税、公平徴収に努める。		4,613	3,628	件

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000004	国民健康保険団体連合会参画事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	728,984 円			
施策体系	施策	06	医療の充実	群馬県国保連合会に委託するための負担金		特になし		事業実績				
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数				
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策						
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係			平成29年度	平成30年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	1	項	1	目	2		
							特になし	特になし		5,619	5,324	人

06_医療の充実

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000005	運営協議会事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	88,372 円				
施策体系	施策	06	医療の充実	国保事業の運営に関する重要事項を審議し、被保険者、療養担当者、一般住民それぞれの立場の利害関係を調整し、事業が円滑に実施されるよう国民健康保険法第11条により規定。被保険者代表、保険医または薬剤師代表及び公益を代表する委員で構成。定数は町条例で定める14名。任期は2年(平成29年3月末任期満了)。		早めに、資料の作成を行い、委員に事前に配布し、熟読してもらうよう心がけたことにより、会議を円滑に進行することが出来た。		事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					協議会開催回数					
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題 ④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	2	款	1			項	3	目	1	3
事業の運営に関し、必要な意見や調査・審議を行い町長に答申し判断材料の提供をする。活発な意見をいただくために資料、決算書等、事前に郵送できるように準備を進めている。今後も、参考となる資料等提供できるように取り組んでいきたい。							今後、県単位での保険税率の統一に向けても、検討を進めていく予定。						

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000006	一般被保険者療養給付費事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,359,996,585 円				
施策体系	施策	06	医療の充実	被保険者が医療機関で診療を受けた際の費用について、法に定める給付割合の範囲で給付する。		特になし		事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数					
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題 ④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	2			項	1	目	1	5,619
特になし							特になし						

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000007	一般被保険者療養費事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	7,932,959 円				
施策体系	施策	06	医療の充実	保険証を持たずに診療を受けた場合、補装具の作成、柔道整復師を受診した場合、法に定める給付割合の範囲で給付する。		特になし		事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数					
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題 ④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	2			項	1	目	3	5,619
特になし							特になし						

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000008	一般被保険者高額療養費事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	203,846,486 円				
施策体系	施策	06	医療の充実	被保険者の1ヶ月の医療費が自己負担額を超えた場合、超えた金額を支給する。		特になし		事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数					
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題 ④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	2			項	2	目	1	5,619
特になし							特になし						

06_医療の充実

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000009	一般被保険者高額介護合算療養費事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	223,907 円				
施策体系	施策	06	医療の充実			一般被保険者の国民健康保険の高額療養費の限度額と高額介護サービス費の限度額の合計が所定の限度額を超えた場合に支給される。	特になし	事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					支給件数					
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	現状維持	特になし	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	2	款	2			項	2	目	3	14

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000010	一般被保険者移送費事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円				
施策体系	施策	06	医療の充実			一般被保険者が入院や治療に必要な転院などで移送費用がかかった時に支給する。	特になし	事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					支給件数					
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	特になし	特になし	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	2	款	2			項	3	目	1	0

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000011	葬祭費支給事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,750,000 円				
施策体系	施策	06	医療の充実			国民健康保険加入者の葬祭費用の助成	特になし	事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					支給件数					
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	特になし	特になし	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	2	款	2			項	5	目	1	39

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000012	療養給付費交付金償還金事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,774,002 円				
施策体系	施策	06	医療の充実			前期高齢者交付金(前期高齢者に係る医療費負担の平準化)を行うために支払う拠出金	特になし	事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数					
				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	改善余地は無いため現状維持で行う。	特になし	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	2	款	9			項	1	目	5	5,619

06_医療の充実

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000013	共同事業拠出金事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	245 円		
施策体系	施策	06	医療の充実		県内保険者の医療費負担の均一化をはかるために各保険者から拠出を行い実績に基づき交付されるための拠出金	特になし		事業実績			
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数			
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係			平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	4	項	1	目	1	
					②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		5,619	5,324	人

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000014	医療費のお知らせ事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,367,660 円		
施策体系	施策	06	医療の充実		被保険者ごとの医療費をお知らせすることにより、健康づくりへの動機付けと不正受給の防止など医療費の適正化を図る。年6回(2ヶ月分)世帯ごとに通知書を発送している。	特になし		事業実績			
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					通知回数(医療費・差額)			
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係			平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	6	項	2	目	1	
					②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		6・2	6・2	件

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000020	一般被保険者医療給付費分納付事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	449,130,218 円		
施策体系	施策	06	医療の充実		後期高齢者医療被保険者の負担を軽減するために各保険者より拠出金を徴収し、支払に充てている。	特になし		事業実績			
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数			
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係			平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	3	項	1	目	1	
					②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		5,619	5,324	人

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000021	退職被保険者医療給付費分納付事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	671,084 円		
施策体系	施策	06	医療の充実		国保財政の県単位化により、市町村で集めた国保税等の収入金を納付金として納めたものが、市町村に交付される療養給付費等交付金の財源となる。(退職被保険者等分)	特になし		事業実績			
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数			
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係			平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H 30 ~ 年間		会計	2	款	3	項	1	目	2	
					②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		5,619	5,324	人

06_医療の充実

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 13 日更新)

事務事業	000023	一般管理事業(後期)			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,167,926 円					
施策体系	施策	06	医療の充実			消耗品費(封筒代)、通信運搬費(郵送代)	特になし	事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					申請受付枚数					
					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	3	款	1	項	1	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
					制度の安定に伴う事務効率の向上 制度の定着に伴う支給申請率の向上	特になし	1,368	1,312	件				

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 13 日更新)

事務事業	000024	保険料賦課徴収事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	547,165 円					
施策体系	施策	06	医療の充実			後期高齢者医療保険料の徴収業務	特になし	事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数					
					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	3	款	1	項	2	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
					課題) 保険料の算定方法が複雑である。 解決策) 説明資料を作成する。	特になし	4,073	4,080	人				

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 13 日更新)

事務事業	000025	後期高齢者医療広域連合負担事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	256,614,049 円					
施策体系	施策	06	医療の充実			後期高齢者医療を運営する広域連合に対する職員人件費、事務所経費、電算委託費等の運営費の負担金	特になし	事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数					
					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	3	款	2	項	1	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
					特になし	特になし	4,073	4,080	人				

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 13 日更新)

事務事業	000029	後期高齢者医療療養給付費負担事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	297,576,019 円					
施策体系	施策	06	医療の充実			後期高齢者医療保険が保険医療機関に支払う費用の12分の1を町が負担する	特になし	事業実績					
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数					
					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	3	項	1	目	8	平成29年度	平成30年度	単位
					特になし	特になし	4,073	4,080	人				

06_医療の充実

平成 30 年 7 月 30 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000030	一般被保険者保険税還付金事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,957,908 円		
施策体系	施策	06	医療の充実	過誤納や異動により発生した還付金を返す。	なし	事業実績			
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営			還付金額			
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策				
根拠	有	組織	税務 課	住民税 係	なし	正確、迅速な事務処理。	平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2 款 9 項 1 目 1			4,077	2,958	千円

平成 30 年 7 月 30 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000031	退職被保険者等保険税還付金事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円		
施策体系	施策	06	医療の充実	過誤納や異動により発生した還付金を返す。	なし	事業実績			
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営			還付金額			
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策				
根拠	有	組織	税務 課	住民税 係	なし	正確、迅速な事務処理。	平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2 款 9 項 1 目 1			0	0	千円

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000032	退職被保険者等療養給付費事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,395,775 円		
施策体系	施策	06	医療の充実	退職被保険者等が医療機関で診療を受けた際の費用について、法に定める給付割合の範囲で給付する。	特になし	事業実績			
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営			年間平均被保険者数			
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策				
根拠	有	組織	町民福祉 課	窓口・医療 係	特になし	特になし	平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2 款 2 項 1 目 2			5,619	5,324	人

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000033	退職被保険者等療養費事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	56,461 円		
施策体系	施策	06	医療の充実	保険証を持たずに診療を受けた場合、補装具の作成、柔道整復師を受診した場合、法に定める給付割合の範囲で給付する。	特になし	事業実績			
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営			年間平均被保険者数			
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策				
根拠	有	組織	町民福祉 課	窓口・医療 係	特になし	特になし	平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2 款 2 項 1 目 4			5,619	5,324	人

06_医療の充実

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000034	診療報酬明細書(レセプト)審査事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,953,402 円	
施策体系	施策	06	医療の充実	医療費の適正化を図る手段として、保険医療機関への診療報酬の請求内容を審査し、不必要または不適正なものがあれば減額または返戻する。重複・頻回受診者の把握。第三者行為(交通事故等)による請求等、給付発生原因を把握し求償事務を適正なものにする。		審査関係図書を購し、レベルアップに努めた。		事業実績		
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					再審査請求レセプト枚数		
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	2	項	1	目	5
				毎年、レセプト点検による財政効率率について県内で順位が発表され県平均を下回ると県の指導が入る。内容点検については、連合会に委託しているが、任せきりにするのではなく、市町村側でも内容点検に対するレベルを上げていく必要がある。		審査関係図書による学習時間を作り、引き続き市町村側のレベルアップに努め、財政効率率の上昇につなげる。		平成29年度	平成30年度	単位
								2,023	1,971	枚

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000035	退職被保険者等高額療養費事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,483,146 円	
施策体系	施策	06	医療の充実	退職被保険者等の1ヶ月の医療費が自己負担額を超えた場合、超えた金額を支給する。		特になし		事業実績		
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					年間平均被保険者数		
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	2	項	2	目	2
				特になし		特になし		平成29年度	平成30年度	単位
								5,619	5,324	人

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000036	退職被保険者等高額介護合算療養費事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円	
施策体系	施策	06	医療の充実	退職被保険者等の国民健康保険の高額療養費の限度額と高額介護サービス費の限度額の合計が所定の限度額を超えた場合に支給される。		特になし		事業実績		
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					支給件数		
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	2	項	2	目	4
				現状維持		特になし		平成29年度	平成30年度	単位
								0	0	件

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000037	退職被保険者等移送費事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円	
施策体系	施策	06	医療の充実	退職被保険者等が入院や治療に必要な転院などで移送費用がかかった時に支給する。		特になし		事業実績		
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営					支給件数		
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	2	項	3	目	2
				特になし		特になし		平成29年度	平成30年度	単位
								0	0	件

06_医療の充実

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業		000038		一般被保険者後期高齢者支援金等分納付事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		140,585,444 円	
施策体系	施策	06		医療の充実		市町村が賦課徴収した後期高齢者医療保険料の広域連合納付金、保険料軽減分の一般会計繰入金もあわせて納付する。		特になし		事業実績			
	基本事業	03		医療保険制度の健全な運営						年間平均被保険者数			
根拠		有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	特になし		平成29年度		平成30年度	単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	3	項			2	目	1	4,073

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業		000039		退職被保険者後期高齢者支援金等分納付事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		244,761 円	
施策体系	施策	06		医療の充実		前期高齢者交付金(前期高齢者に係る医療費負担の平準化)を行うために支払うために要する事務費の拠出金		特になし		事業実績			
	基本事業	03		医療保険制度の健全な運営						年間平均被保険者数			
根拠		無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	改善余地は無いため現状維持で行う。		平成29年度		平成30年度	単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	3	項			2	目	2	5,619

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業		000040		保険給付費等交付金償還金事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		0 円	
施策体系	施策	06		医療の充実		老人保険被保険者の負担を軽減するために各被保険者より拠出金を徴収し、支払に充てている。		特になし		事業実績			
	基本事業	03		医療保険制度の健全な運営						年間平均被保険者数			
根拠		無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	改善余地は無いため現状維持で行う。		平成29年度		平成30年度	単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	9	項			1	目	4	5,619

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業		000041		財政安定化基金拠出金事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		0 円	
施策体系	施策	06		医療の充実		県内保険者の医療費負担の均一化をはかるために各被保険者から拠出を行い実績に基づき交付されるための拠出金		特になし		事業実績			
	基本事業	03		医療保険制度の健全な運営						年間平均被保険者数			
根拠		無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	改善余地は無いため現状維持で行う。		平成29年度		平成30年度	単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	4	項			1	目	908	5,619

06_医療の充実

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業		000042		財政安定化基金償還金事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		0 円		
施策体系	施策	06		医療の充実		国保財政の県単位化により、県に、新たに財政安定化基金が造成された。市町村国保に赤字が生じ貸付を受けた場合の償還金に相当する。(平成31年度より)		特になし		事業実績				
	基本事業	03		医療保険制度の健全な運営						年間平均被保険者数				
根拠		有	組織	町民福祉 課		窓口・医療 係		特になし		特になし		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	4	項					1	目	909

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業		000044		一般被保険者療養給付費等負担金返還金事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		49,156,791 円		
施策体系	施策	06		医療の充実		国民健康保険各種補助金の返還金		特になし		事業実績				
	基本事業	03		医療保険制度の健全な運営						年間平均被保険者数				
根拠		無	組織	町民福祉 課		窓口・医療 係		特になし		特になし		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	9	項					1	目	2

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業		000045		退職被保険者等療養給付費等負担金返還金事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		0 円		
施策体系	施策	06		医療の充実		国民健康保険各種補助金の返還金		特になし		事業実績				
	基本事業	03		医療保険制度の健全な運営						年間平均被保険者数				
根拠		無	組織	町民福祉 課		窓口・医療 係		特になし		特になし		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	9	項					1	目	2

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業		000046		特定健康検査国庫負担金等返還金事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		0 円		
施策体系	施策	06		医療の充実		特定健康診査補助金の返還		特になし		事業実績				
	基本事業	03		医療保険制度の健全な運営						返還金				
根拠		無	組織	町民福祉 課		窓口・医療 係		特になし		特になし		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業		会計	2	款	9	項					1	目	2

06_医療の充実

平成 30 年 7 月 30 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000047	一般被保険者保険税還付加算金事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円	
施策体系	施策	06	医療の充実	過誤納や異動により発生した還付金を返す。	なし	事業実績		
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営			還付加算金額		
根拠	有	組織	税務 課	住民税 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H 30 ~ 年間		会計	2 款 9 項 1 目 3	なし	正確、迅速な事務処理。		
						平成29年度	平成30年度	単位
						0	0	千円

平成 30 年 7 月 30 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000048	退職被保険者等保険税還付加算金事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円	
施策体系	施策	06	医療の充実	過誤納や異動により発生した還付金を返す。	なし	事業実績		
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営			還付加算金額		
根拠	有	組織	税務 課	住民税 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2 款 9 項 1 目 3	なし	正確、迅速な事務処理。		
						平成29年度	平成30年度	単位
						0	0	千円

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 13 日更新)

事務事業	000049	被保険者情報管理事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,332,208 円	
施策体系	施策	06	医療の充実	後期高齢者医療制度を運営する上で必要不可欠な標準システムやe-SUITEシステムの保守料など。	特になし	事業実績		
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営			年間平均被保険者数		
根拠	無	組織	町民福祉 課	窓口・医療 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	3 款 1 項 2 目 1	改善余地は無いため現状維持で行う。	特になし		
						平成29年度	平成30年度	単位
						4,073	4,080	人

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 13 日更新)

事務事業	000050	保険料還付金事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	67,700 円	
施策体系	施策	06	医療の充実	後期高齢者医療保険料過誤納金の過年度分返還金	特になし	事業実績		
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営			年間平均被保険者数		
根拠	有	組織	町民福祉 課	窓口・医療 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	3 款 3 項 1 目 1	特になし	特になし		
						平成29年度	平成30年度	単位
						4,073	4,080	人

06_医療の充実

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 13 日更新)

事務事業		000051	保険料還付加算金事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円		
施策体系	施策	06	医療の充実		後期高齢者医療保険料過誤納金の過年度分返還金に係る加算金		特になし		事業実績			
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営						年間平均被保険者数			
根拠		有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業		会計	3	款	3	項	1	目	2	
H		～		年間		特になし		特になし		平成29年度	平成30年度	単位
										4,073	4,080	人

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業		000053	介護納付金分納付事業		① 事務事業の内容		③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	49,674,105 円		
施策体系	施策	06	医療の充実		国保財政の県単位化により、市町村で集めた国保税等の収入金を納付金として納めたものが、介護納付金の財源となる。(一般・退職被保険者等分)		特になし		事業実績			
	基本事業	03	医療保険制度の健全な運営						年間被保険者数			
根拠		有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	② 事務事業の課題		④ 今後の方針・課題解決策		
事業期間		継続事業		会計	2	款	3	項	3	目	1	
H		30		～		年間		特になし		特になし		
										平成29年度	平成30年度	単位
										5,619	5,324	人